



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2018年4月号

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。新年度と新しい診療報酬制度がはじまり、あわただしいところを失礼いたします。2017 年 9 月より内容・デザインを一新した『城陽江尻病院だより』ですが、4 月号ができあがりましたのでご高覧いただけますと幸いです。今号の特集は、「当院での画像検査について」と「実践報告発表会について」となっております。ぜひご一読ください。

当院での画像診断について

画像診断を担当しております坂本です。地域の先生方にはいつも大変お世話になり有難うございます。当院では様々なデジタル機器を用いた画像診断をおこなっており、64 列 X 線 CT (GE 社製 Optima CT660 series) や 1.5T MRI (GE 社製 SIGMA Explorer) などがあります。

2017 年の CT 検査は全体で 3,645 件で、このうち院外からのご紹介が 1,346 件 (36.9%)、造影 CT が 256 件 (7%) でした。2017 年の MRI 検査は全体で 2,112 件で、このうち院外からのご紹介が 1,438 件 (68.1%)、造影 MRI が 49 件 (2.3%) でした。たくさんのご紹介を本当に有難うございました。

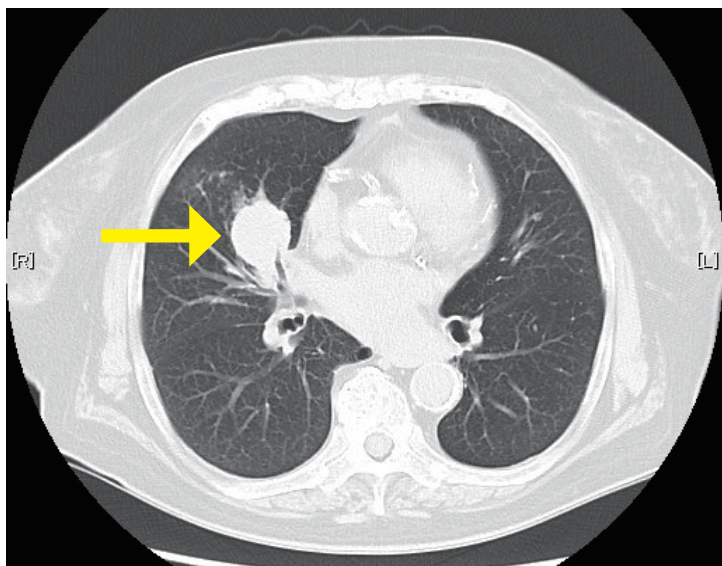
当院では、造影検査を行うにあたって十分な問診やテスト注入を行うなど、安全を最優先しております。2017 年は造影剤アレルギーを疑う症状を 10 件認め、経過観察やステロイド投与を行いました。重篤な状態に至った症例はありませんでした。また、一連の検査の流れの中で、患者さまが快適に過ごしていただけるようスタッフ一同心がけております。そして、読影所見については、なるべく迅速かつ正確にご報告できるよう努力しております。今後も画質の向上などに努め、地域の先生方のお役に立ちたいと思っておりますので、どうぞ引き続きご高配くださいますよう宜しくお願い申し上げます。診断方法の選択など、ご質問・ご相談がございましたら、遠慮なくお電話で問い合わせいただければ幸いです。



64 列 X 線 CT 撮影風景



1.5T MRI 撮影風景



CT 画像（矢印は肺がん）



造影 MRI 画像（門脈相、矢印は肝細胞がん）

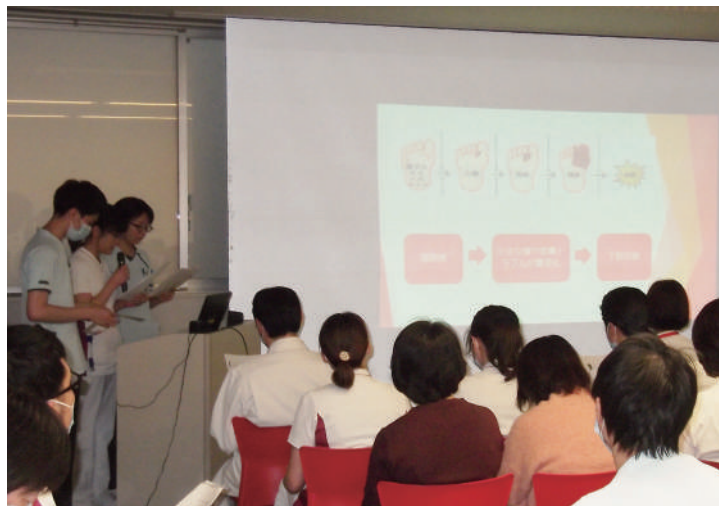


病院長で放射線科医の坂本一夫医師

実践報告発表会について

当院では毎年 3 月に「実践報告発表会」というイベントを開催しており、2017 年度は 3 月 20 日に行われました。病棟や外来、リハビリテーション課など全 13 部門の中から選ばれた 3 つの部門が、今まで取り組んできた医療の質や安全に関する改善活動などについて、研究発表様式で報告し、質疑応答も行われるイベントです。2017 年度は透析課と 3 階東病棟、給食課が担当でした。

透析課の発表タイトルは「重症化予防のためのフットケアの重要性～透析室でのフットケアの取り組み～」でした。透析室で行われているフットケアの質をいかに向上させるかを目的とした上で、現在のフットケアの問題点を洗い出し、その問題点



にいかに取り組んできたのかを発表しました。部門内の取り組みだけに終始せず、病棟との連携についても意識を向けて改善を図ったり、取り組みの結果を評価すべくアンケート調査も行ったりしていたのが良かったです。透析課が自部門の役割を広く捉え、積極的に取り組んでいることがよく分かる発表でした。



3 階東病棟の発表タイトルは「CV カテーテル管理の遵守率及び意識向上への取り組み～ CV カテーテル感染減少に向け～」でした。CV カテーテル感染を減らすべく、病棟看護師の CV カ

テーテル管理能力をいかに向上させるかを目的としたものですが、看護師個人へのアプローチだけではなく、病棟全体へのアプローチを意識しており、組織力向上を図るという非常に難しい課題に取り組んでいました。問題意識・目的、方法、結果、考察ときれいに流れるお手本のような発表で、アンケート調査とその統計処理にも挑んでおり、聴き応えのある発表でした。

給食課の発表タイトルは「わかりやすく心に残る糖尿病教室を目指して」でした。平成 26 年 6 月から始まり、合計 43 回行ってきた糖尿病教室についてのプレゼンテーションでした。「糖尿病患者さんは従来の栄養指導が嫌いなのかもしれない」という思いから始まった糖尿病教室



について、内容や変遷、実績について詳細に語られ、何年も続けてきた苦労や患者さんへの熱い思いがひしひしと伝わってきました。ビュッフェ形式で患者さんに献立を作ってもらい、実際に食べていただくなど、教室を楽しんでもらう工夫も良かったです。



2017 年度からは最優秀部門が選ばれ、表彰されることとなりました。いずれも興味深い発表で甲乙つけ難かったのですが、投票の結果、給食課が最優秀賞を受賞しました。取り組みへの熱い思いがよく伝わるプレゼンテーションだったのが広く評価された一因かもしれません。来年度の報告にも期待したいと思います。

看護師ケーススタディ発表会



2018年3月15日に看護師ケーススタディ発表会が行われました。自身が担当した症例についてケーススタディを行い、そのプレゼンテーションを行ったのちに聴衆と討論を行います。どの発表者も先輩の指導のもと優れた研究発表を行い、実りある発表会となりました。

新入職員オリエンテーション



2018年4月2・3・4日に新入職員オリエンテーションが行われました。新入職員全体に安全や感染に関する研修が行われたほか、看護部には注射・採血の研修なども行われました。みな最初は緊張した面持ちでしたが、うまくできると表情も柔らかくなり、充実した3日間となりました。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➡ 079-225-1231にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

➡ 079-225-1231にお電話ください。

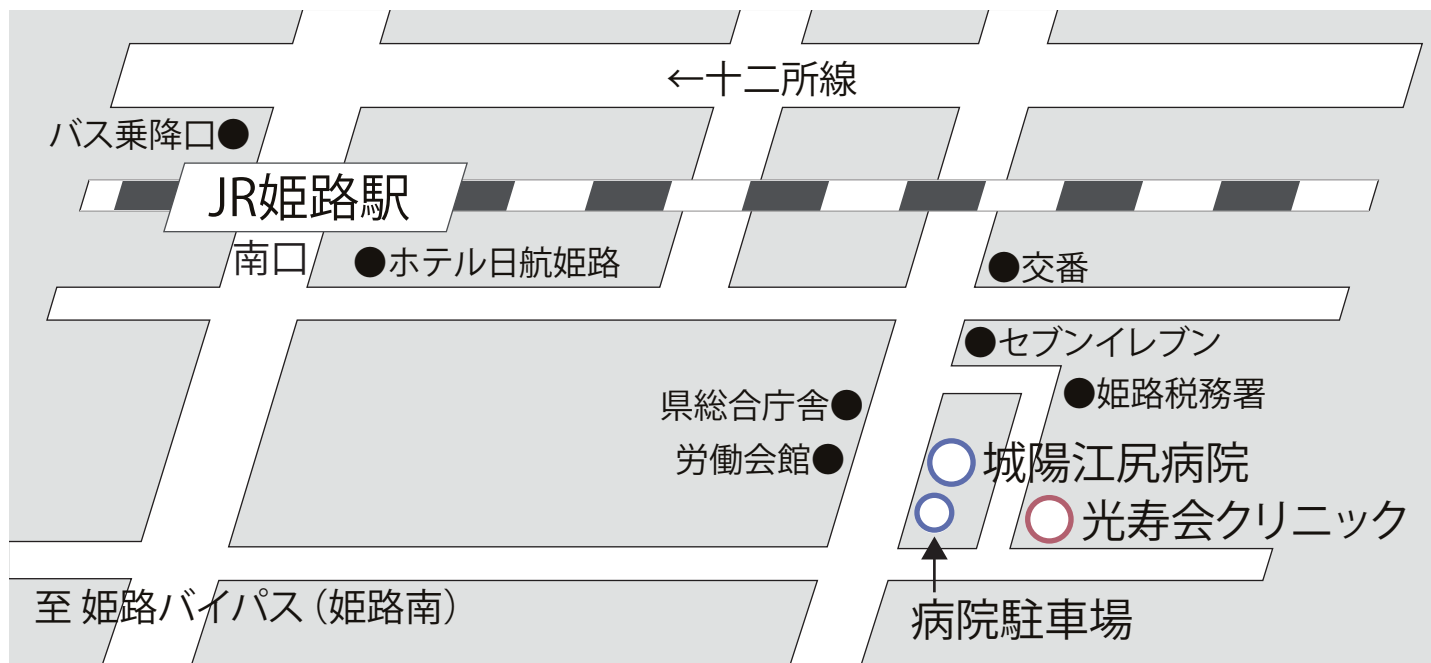
※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



EJIRI HOSPITAL
城陽江尻病院

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279

ホームページ：www.ejirihospital.or.jp

代表 Tel：079-225-1231

Fax：079-222-0154